

令和7年1月定例教育委員会 議事録

日 時	令和7年1月22日（水） 午前9時00分～9時53分まで												
開催場所	文化センター 2階 研修室												
出席者	<p>(教育委員)</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%;">教 育 長 山口 和良</td> <td style="width: 50%;">教育長職務代理者 小出 朗</td> </tr> <tr> <td>委 員 萩原 奈津季</td> <td>委 員 石田 利久</td> </tr> <tr> <td>委 員 八高 泉</td> <td></td> </tr> </table> <p>(事務局)</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%;">事務局長 米沢 弘幸</td> <td style="width: 50%;">教育総務室長 永井 美和子</td> </tr> <tr> <td>学校教育室長 篠原 克実</td> <td>生涯学習室長 廣橋 美和</td> </tr> <tr> <td>教育総務室 岸 美和子（書記）</td> <td></td> </tr> </table>	教 育 長 山口 和良	教育長職務代理者 小出 朗	委 員 萩原 奈津季	委 員 石田 利久	委 員 八高 泉		事務局長 米沢 弘幸	教育総務室長 永井 美和子	学校教育室長 篠原 克実	生涯学習室長 廣橋 美和	教育総務室 岸 美和子（書記）	
教 育 長 山口 和良	教育長職務代理者 小出 朗												
委 員 萩原 奈津季	委 員 石田 利久												
委 員 八高 泉													
事務局長 米沢 弘幸	教育総務室長 永井 美和子												
学校教育室長 篠原 克実	生涯学習室長 廣橋 美和												
教育総務室 岸 美和子（書記）													
傍聴人	無し												
議題	議案第1号 吉岡町教育委員会教育情報セキュリティポリシーについて												
教育長	<p>【1. 開会】</p> <p>これより令和7年1月定例教育委員会を開会する。</p> <p>○12月定例会の議事録について → 異議なく、原案のとおり承認</p>												
教育長	<p>【2. 議事録署名委員指名】</p> <p>小出職務代理と八高委員を指名。</p>												
教育長	<p>【3. 教育長報告】</p> <p>1 教育長等教育実践意見交換研修について</p> <p>12/26～27に沖縄県竹富町役場（石垣市内）において、沖縄県竹富町、大分県玖珠町、吉岡町とオブザーバーとしてGoogle for Educationが参加し、協議・意見交換や、竹富町立竹富小中学校の学校視察を行った。</p> <p>〈協議・意見交換〉</p> <p>①沖縄県竹富町</p> <ul style="list-style-type: none"> ・GIGA構想のもと、タブレットを活用した授業の工夫に取り組んでいるが、まだ使うことが「目的」となってしまっている実態があり、手段としてどのように活用していくかということが今後の課題。 ・竹富町は、複数の島からの構成のため1日に朝夕各1便しか船がないこともあり、ICT支援員の巡回指導がそう頻回に訪問できない。そのため来訪 												

	<p>時が大きなチャンスとして学校とも連携して週1度の支援を有効に進める必要を感じている。</p> <p>②大分県玖珠町</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和6年4月に町立の「学びの多様化学校」を創設。不登校児童生徒が多いことからその必要性を認め、文科省の協力を得て開設できた。 ・全国の市町村を対象とした EDIX（教育展）の学校の実践発表版をやりたい。とにかく自分ごととして課題を捉えて独自の取組みを行っている。 <p>③吉岡町</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「考えて行動できる人の育成」を主眼に考え、考えを表出（アウトプット）すること、他の考えをもとに自分の考えを修正することなどを重視して実践を重ねている。 ・国から出された生成AIの指針に配慮して次期 HibALI プランの策定を進める。 ・全国多くの教育長等との意見交換する場があれば、積極的に参加していきたい。 <p>④Google for Education</p> <p>インドネシア、北欧・イギリスの教育視察の計画、全国教育長サミットを渋谷オフィスで開催するなどの提案があった。</p> <p>〈竹富小中学校の視察〉</p> <p>竹富町役場のある石垣島から連絡船で20分ほどの竹富島にある小中併設校。島自体が環境保全地区に指定されているため高い建物がなく、2階建てで屋上のある学校が、津波・災害時の広域避難場所に指定されている。</p> <p>島には高等学校はなく、中学校を卒業するとほとんどの子が島を離れる。いずれ島を離れて遠くに行くということで、いかに小中学校時代に自立心を備えるかということが大事と話されていた。</p>
	<p>II 経過報告</p> <p>各種会議等に参加。</p> <p>1/17 町村教育長・教育委員合同研修会 講演「学校の学びと生成AIの向き合い方」 群馬大学 数理データ科学教育研究センター 中村賢治 氏</p> <p>IV 今後の予定（主なもの）</p> <p>1/24 県議会が吉岡中学校視察</p>

	<p>1/28 学校給食センター基本計画検討委員会 1/31 部活動地域移行検討委員会 2/18 学校運営協議会</p> <p>(質疑なし)</p>
教育長	<p>ここで議事に入る前に、議事の公開の是非について諮る。</p> <p>教育長提出議案のうち、議案第1号については、その内容が公開部分と非公開部分からなるため、非公開とする内容については議事を非公開とすることが適当であると思われる。議案第1号について、公開部分のみを公開で協議し、非公開とする内容については議事を非公開とすることについて</p> <p>→ 異議なし</p>
教育長	<p>議案第1号の非公開部分については、議事を非公開とし、日程第5事務局報告の後に行う。</p>
学校教育室長	<p>【4. 議事】</p> <p>○議案第1号 吉岡町教育委員会教育情報セキュリティポリシーについて 〈議題大要〉</p> <p>これまで学校では、吉岡町の情報セキュリティポリシーに準じて運用していたが、GIGAスクール構想による情報化が加速、学校のデータをクラウド保存に移行したこと等により、教育に特化した情報セキュリティポリシーが必要となり策定した。「@yoshioka.ed.jp」のアカウントを利用している全員が対象となる。</p>
小出職務代理	<p>〈質疑〉</p> <p>基本的には、文科省から出ているガイドラインに沿っているのか。</p>
学校教育室長	<p>そうである。</p>
小出職務代理	<p>そうであれば、他の都道府県も含めて基本方針はそう変わらないだろうが、町独自に入れている項目はあるか。</p>
学校教育室長	<p>町独自というか、ゼロトラストを前面に押し出しているセキュリティポリシーが全国的に少ないので、吉岡町が作ったものがモデルケースになっていく立ち位置であるかと思われる。</p> <p>あと生成AIについては、最近ガイドラインが示されたので、今回のものには盛り込んでいないが、今後改訂を重ねながら生成AIを国に準じて盛り込んでいく予定</p>

	である。
小出職務代理	例えば懲戒条項の辺りは、県市町村で大体同じような感じなのか。
学校教育室長	策定にあたり専門家に入って調整してもらったので、そこは問題ないと思う。
教育総務室長	<p>【5. 事務局報告】</p> <p>(1) 学校給食センター整備事業の進捗状況について 〈大要〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 12/24 第2回検討部会 食物アレルギー対応、炊飯機能、食器・食缶、食育、給食センターに付随する機能等を協議行った。 ・ 1/14 第3回検討部会 前回の続きで、炊飯機能、食器・食缶の協議を行った。 ・ 1/28 第2回検討委員会：基本方針及び基本条件について協議予定。 ・ 2/25 第4回検討部会：委員会の意見概要報告、モデルプラン及び概算事業費について協議予定。 ・ 3/18 第3回検討委員会を開催予定 <p>(質疑なし)</p> <p>(2) 令和6年度要保護・準要保護児童生徒の追加認定件数について 〈大要〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 12月の追加認定・・・無し（申請も無し）→ 総認定数 145名 ・ 家計急変の申請は、現時点で無し。 <p>(質疑なし)</p> <p>(3) 吉岡町大樹町子ども交流事業について 〈大要〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 日程：令和7年1月2日～5日の3泊4日 ・ 参加者：児童 15名（男 9名、女 6名）、引率者 4名 ・ 友好都市協定を締結したことを契機に平成25年から開催、今回が9回目の訪問 ・ これまで夏季事業であり、冬季実施は今回が初。 ・ アイスキャンドル作りや濡れタオルを振り回して凍らせる体験、ワカサギ釣り、日の出前の氷上ウォーク、スノーモービルやスノーラフティング、ツリーイング、除雪の体験、スケート等の事業を実施した。

	<ul style="list-style-type: none"> ・吉岡町との気候風土の違いを学び、普段体験することができない冬の大樹町で貴重な学習ができた。 ・学校、学年の違う子たちとの集団生活で、参加者同士の友情、協調性、自ら考えて行動する力、自立心及びコミュニケーション能力を高めることができたと考えられる。 ・1/11 事後研修会では、活動を振り返り感想等をまとめ、作品を冊子にまとめる。 <p>〈質疑〉</p> <p>小出職務代理 すごく有意義な事業であったことは分かった。町民や参加者以外の保護者にどのように事業報告をするのか。「広報よしおか」などのツールはあるが、すごく良かった事業を広く周知する機会はあるのか。</p> <p>生涯学習室長 「広報よしおか」と教育委員会のホームページに掲載予定である。</p> <p>小出職務代理 皆さんのがよく見られる LINE 等に記事掲載の告知などは行うのか。</p> <p>生涯学習室長 町 LINE にもしたいと思う。</p> <p>小出職務代理 子どもたちにとって貴重な経験となったところで、今回 15 人が参加できたが、吉岡町の児童数全体からみるとわずかな人数しか体験できない。こういった体験に近いものをもう少し多くの子どもたちに提供できるようなプログラムを検討すれば、より多くの子どもたちに同じような教育効果ができるのではないかと感じた。何かアイディアがあれば検討いただきたい。</p> <p>【非公開】</p> <p>○議案第 1 号 吉岡町教育委員会教育情報セキュリティポリシーについて（非公開部分）</p> <p>【6. 閉会】</p> <p>教育長 以上もって、令和 7 年 1 月定例教育委員会を閉会する。</p> <p style="text-align: right;">(閉会 午前 9 時 5 分)</p>
--	---